

*[Faint handwritten text, likely bleed-through from the reverse side]*

源大綱言家歌合

一日三回合

左勝 小忌衣

弓を定飛けよなまと小忌ありもまのめとにまあり

右

まをあらうまかをたもみ衣むすりふままりり

左 竹

弓を定くまもつぬ黒竹の弓もま衣まとま光まるま

右勝

左 廻

媽ま系ま衣まをまあま言ま竹まかまままはまぬまあま君まをまみまるま

左勝 綱代

毎代ののこ

ありては武家の事なりて人々の心はさすをさすは

右

武家の事なりてはも武家の事なりては

尤 勝 教

系人ともさし山里の精なりては

右

増くは武家の事なりては

尤 勝 氷

風をみよき高き池の物なりては

右

武家の事なりては武家の事なりては

尤

武家の事なりては武家の事なりては

右

尤 勝 水島

水島の事なりては武家の事なりては

右

川邊の事なりては武家の事なりては

尤 干野

花をよみたり花の野にまよふ花の心かりたり

右

花の秋の心を花の心かりたり花の心かりたり

尤接

待春

安子

みどり高くまよふ花の心かりたり花の心かりたり

右

宮内

花の心かりたり花の心かりたり花の心かりたり

尤接

待春

安子

花の心かりたり花の心かりたり花の心かりたり

右

花の心かりたり花の心かりたり花の心かりたり

花の心かりたり

右源大納言師房孫家歌合一本校合